

令和 4 年 度

歳入歳出決算補充説明

令和 5 年 1 0 月

医 療 保 健 部

令和4年度歳入歳出決算補充説明

頁 数

1	一般会計	
(1)	歳入	1
(2)	歳出	10
2	特別会計	
(1)	地方独立行政法人	
	三重県立総合医療センター資金貸付特別会計	20
(2)	三重県国民健康保険事業特別会計	21

令和4年度歳入歳出決算補充説明

医療保健部の所管する令和4年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

1 一般会計

(1) 歳入

まず、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。

医療保健部の歳入合計といたしましては、

予 算 現 額	837 億 1,893 万 0,400 円
調 定 額	810 億 8,844 万 8,442 円
収 入 済 額	810 億 7,640 万 1,688 円
収入未済額	1,065 万 3,234 円
不納欠損額	139 万 3,520 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第2項 負担金

第3目 民生費負担金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	8,282 万 9,000 円
調 定 額	8,282 万 9,198 円
収 入 済 額	8,282 万 9,198 円

これは、後期高齢者医療財政安定化基金負担金を収入したものです。

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第3目 衛生使用料

予 算 現 額	1,644 万 6,000 円
調 定 額	1,639 万 0,400 円
収 入 済 額	1,639 万 0,400 円

これは、公衆衛生学院授業料を収入したものです。

第2項 手数料

第2目 民生手数料のうち当部関係分は、

予算現額	2,959万2,000円
調定額	3,034万6,100円
収入済額	3,034万6,100円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
介護支援専門員専門研修等事務手数料	2,731万5,900円
介護支援専門員証交付等手数料	270万円

第3目 衛生手数料のうち当部関係分は、

予算現額	1億7,852万7,000円
調定額	1億5,046万2,480円
収入済額	1億5,046万2,480円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
食品衛生法による許可手数料	4,649万4,400円
医薬品営業許可等手数料	3,242万5,400円
と畜検査手数料	2,681万3,700円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第3目 民生費負担金のうち当部関係分は、

予算現額	8,282万9,000円
調定額	8,282万9,198円
収入済額	8,282万9,198円

これは、後期高齢者医療給付費等負担金を収入したものです。

第4目 衛生費負担金

予算現額	79億4,993万8,000円
調定額	76億9,168万0,148円
収入済額	76億9,168万0,148円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
感染症発生動向調査事業費負担金	39億9,864万3,194円
障害者医療費国庫負担金	13億9,365万3,649円
難病医療費等負担金	12億1,191万3,854円

第2項 国庫補助金

第2目 民生費補助金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	39 億 0,563 万 2,000 円
調 定 額	36 億 5,640 万 3,908 円
収 入 済 額	36 億 5,640 万 3,908 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
医療介護提供体制改革推進交付金	16億7,818万3,000円
福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金	11億3,868万2,000円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6億7,536万4,286円

第3目 衛生費補助金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	584 億 0,848 万 1,000 円
調 定 額	569 億 7,146 万 8,531 円
収 入 済 額	569 億 7,146 万 8,531 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	519億3,772万3,000円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	27億5,528万1,027円
医療介護提供体制改革推進交付金	7億4,567万7,000円

第4目 労働費補助金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	319 万 4,000 円
調 定 額	315 万 9,328 円
収 入 済 額	315 万 9,328 円

これは、地域活性化雇用創造プロジェクト補助金を収入したものです。

第5目 農林水産業費補助金のうち当部関係分は、

予算現額	21万5,000円
調定額	19万4,034円
収入済額	19万4,034円

これは、消費・安全対策交付金を収入したものです。

第3項 委託金

第2目 民生費委託金のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	563万6,019円
収入済額	563万6,019円

これは、社会福祉統計事務委託金を収入したものです。

第3目 衛生費委託金のうち当部関係分は、

予算現額	4,498万5,000円
調定額	3,479万2,340円
収入済額	3,479万2,340円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
衛生統計委託金	2,147万4,100円
放射能測定調査委託金	645万2,672円
薬事事務委託金	207万4,070円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第1目 財産貸付収入のうち当部関係分は、

予算現額	60万円
調定額	69万7,620円
収入済額	69万7,620円

これは、パソコンなどの物品貸付に伴う収入です。

第2目 利子及び配当金のうち当部関係分は、

予算現額	52万1,000円
調定額	51万7,700円
収入済額	51万7,700円

これは、三重県地域医療介護総合確保基金、三重県介護保険財政安定化基金、三重県後期高齢者医療財政安定化基金などの運用に伴う利子収入です。

第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入のうち当部関係分は、

予 算 現 額 0 円

調 定 額 32 万 2,850 円

収 入 済 額 32 万 2,850 円

これは、公用車売却処分に伴う収入です。

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第8目 衛生費寄附金のうち当部関係分は、

予 算 現 額 628 万 1,000 円

調 定 額 627 万 1,292 円

収 入 済 額 627 万 1,292 円

これは、新型コロナウイルス感染症対策事業寄付金等を収入したものです。

第12款 繰入金

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金のうち当部関係分は、

予 算 現 額 68 億 4,387 万 3,000 円

調 定 額 64 億 5,695 万 7,327 円

収 入 済 額 64 億 5,695 万 7,327 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
地域医療介護総合確保基金繰入金（介護）	23億0,200万2,272円
財政調整基金繰入金	21億4,050万3,586円
地域医療介護総合確保基金繰入金（医療）	12億1,717万1,199円

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金のうち当部関係分は、

予算現額	3億5,950万1,400円
調定額	3億5,950万1,400円
収入済額	3億5,950万1,400円

これは、令和3年度からの繰越事業に充当したものです。

第14款 諸収入

第3項 公営企業貸付金元利収入

第1目 病院事業会計貸付金元利収入

予算現額	7億8,500万円
調定額	7億8,500万円
収入済額	7億8,500万円

これは、三重県病院事業会計貸付金の償還金です。

第4項 貸付金元利収入

第7目 看護師養成貸付金返還金収入

予算現額	404万3,000円
調定額	1,007万0,800円
収入済額	1,007万0,800円

これは、看護師養成貸付金の償還金です。

第29目 医師修学資金等貸付金返還金収入

予算現額	2,369万5,000円
調定額	6,495万1,803円
収入済額	6,495万1,803円

これは、医師修学資金貸付金の償還金です。

第33目 国民健康保険保険財政自立支援事業貸付金元利収入

予算現額	1,360万円
調定額	1,360万円
収入済額	1,360万円

これは、国民健康保険保険財政自立支援事業貸付金の元利収入です。

第37目 歯科技工士修学資金貸付金返還金

予算現額 172万8,000円

調定額 172万8,000円

収入済額 172万8,000円

これは、歯科技工士修学資金貸付金の償還金です。

第5項 受託事業収入

第4目 衛生関係受託事業収入のうち当部関係分は、

予算現額 4,046万3,000円

調定額 4,559万1,020円

収入済額 4,559万1,020円

これは、衛生関係検査受託事業受託金等を収入したものです。

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入のうち当部関係分は、

予算現額 24億6,034万3,000円

調定額 23億3,951万4,152円

収入済額 23億3,951万4,152円

これは、子ども医療費補助金、および一人親家庭等医療費補助金に充当したものです。

第8項 雑入

第2目 雑入のうち当部関係分は、

予算現額 18億9,161万4,000円

調定額 18億9,705万5,796円

収入済額 18億9,705万5,796円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
雑入	18億5,498万2,816円
国庫返還金等	1,212万8,201円
人生100年時代づくり・地方創生ソフト事業交付金	1,000万円

第3目 過年度収入のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	1,240万8,982円
収入済額	36万2,228円
収入未済額	1,065万3,234円
不納欠損額	139万3,520円

不納欠損額につきましては、高齢者住宅整備資金貸付金元利収入139万3,520円であり、民法における債権消滅時効の規定に基づき処理したものです。

収入未済額の主なものは、過年度における高齢者住宅整備資金貸付金元利収入751万518円、看護師等修学資金貸付金返還金収入159万3,000円などによるものです。

第5目 弁償金のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	6万7,584円
収入済額	6万7,584円

これは、公用車事故に係る相手方からの弁償金によるものです。

第6目 違約金及び延納利息のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	432円
収入済額	432円

これは、物品購入における履行遅延に係る延納利息によるものです。

第15款 県債

第1項 県債

第2目 民生債のうち当部関係分は、

予算現額	2億3,700万円
調定額	2,400万円
収入済額	2,400万円

これは、介護サービス施設・設備整備等推進事業費に充当したものです。

第3目 衛生債のうち当部関係分は、

予算現額 3億 4,800万円

調定額 3億 4,400万円

収入済額 3億 4,400万円

これは、公立大学法人関係事業費等に充当したものです。

以上が一般会計の歳入決算の概要です。

(2) 歳出

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

医療保健部の歳出合計といたしましては、

予 算 現 額	1,674 億 6,571 万 3,400 円
支 出 済 額	1,523 億 7,311 万 2,359 円
翌年度繰越額	6 億 6,313 万 7,000 円
不 用 額	144 億 2,946 万 4,041 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第3款 民生費のうち当部関係分は

予 算 現 額	787 億 6,032 万 6,000 円
支 出 済 額	769 億 4,584 万 9,289 円
翌年度繰越額	6 億 6,313 万 7,000 円
不 用 額	11 億 5,133 万 9,711 円

第1項 社会福祉費

第1目 社会福祉総務費のうち当部関係分は

予 算 現 額	15 億 0,548 万 3,000 円
支 出 済 額	14 億 3,093 万 6,201 円
翌年度繰越額	260 万円
不 用 額	7,194 万 6,799 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
福祉人材確保対策費	9億1,297万3,321円	福祉・介護人材の確保・育成を図る事業の実施等に要した経費
福祉基金積立金	5億0,795万5,880円	高齢者等の保健福祉向上を図る事業の財源に充てるための基金積立に要した経費

翌年度繰越額は、福祉人材確保対策費で、世界的な半導体不足により、補助事業者において、ICT機器の調達が年度内にできなかったことから、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、三重県介護従事者確保事業費補助金の実績減4,299万4,000円、福祉・介護人材確保対策事業費の実績減1,974万3,507円などです。

第2目 障がい者福祉費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	21億 1,051万 7,000円
支 出 済 額	20億 5,000万 6,492円
不 用 額	6,051万 0,508円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
障がい児（者）医療対策費	20億5,000万6,492円	市町が実施する障がい者医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額は、障がい者医療費補助金の実績減です。

第3目 老人福祉費

予 算 現 額	576億 3,948万 3,000円
支 出 済 額	563億 7,363万 5,404円
翌年度繰越額	6億 6,053万 7,000円
不 用 額	6億 0,531万 0,596円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
介護保険制度実施関係事業費	291億0,038万7,902円	介護給付費県負担金、介護保険事業者・施設の指定や指導、および介護施設等における新型コロナウイルス感染症発生時のサービス提供等に要した経費
老人医療対策費	229億2,893万1,950円	後期高齢者に係る医療費の一部を負担することに要した経費や、後期高齢者医療制度において低所得者の保険料を軽減した分を補てんする経費など、高齢者が適切な医療を受けられるようにするために要した経費

翌年度繰越額は、介護基盤整備関係事業費で、施設整備に必要な資材の入手が困難となり、年度内の工事完了ができなくなったことなどからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、介護保険サービス事業者・施設指定事業費の実績減2億5,847万6,469円、介護サービス施設・設備整備等推進事業費の実績減2億3万2,082円などです。

第6目 国民健康保険指導費

予 算 現 額	149億 1,828万 4,000円
支 出 済 額	147億 1,794万 5,818円
不 用 額	2億 0,033万 8,182円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
国民健康保険行政事務費	146億6,797万4,741円	国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、保険者および国民健康保険団体連合会に対する指導や助成に要した経費

不用額の主なものは、国民健康保険事業特別会計繰出金の実績減1億9,909万8,904円などです。

第2項 児童福祉費

第1目 児童福祉総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	21億 4,674万 6,000円
支 出 済 額	19億 5,430万 6,979円
不 用 額	1億 9,243万 9,021円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
子ども医療対策費	19億3,775万0,542円	市町が実施する子ども医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額の主なものは、子ども医療費補助金の実績減1億9,237万4,458円などです。

第3目 母子福祉費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	4億 1,378万 3,000円
支 出 済 額	4億 0,176万 3,610円
不 用 額	1,201万 9,390円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
母子医療対策費	4億0,176万3,610円	市町が実施する一人親家庭等医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額は、一人親家庭等医療費補助金の実績減です。

第4項 災害救助費

第1目 救助費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	2,603 万円
支 出 済 額	1,725 万 4,785 円
不 用 額	877 万 5,215 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
災害医療対策費	1,725万4,785円	医療機関の施設整備のための支援に要した経費

不用額は、災害医療体制強化推進事業費の実績減です。

第4款 衛生費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	887 億 0,538 万 7,400 円
支 出 済 額	754 億 2,726 万 3,070 円
不 用 額	132 億 7,812 万 4,330 円

第1項 公衆衛生費

第1目 公衆衛生総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	60 億 0,112 万円
支 出 済 額	56 億 8,401 万 0,786 円
不 用 額	3 億 1,710 万 9,214 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
給与費	46億9,635万4,210円	医療保健部職員（衛生関係）の給与費
小児医療対策費	6億3,299万3,444円	小児慢性特定疾病医療費の公費負担等に要した経費
原子爆弾被爆者対策費	1億1,885万1,772円	原子爆弾被爆者への各種手当支給等に要した経費

不用額の内訳は、人件費の実績減 2 億 3,789 万 5,790 円、小児慢性特定疾病対策事業費の実績減 2,994 万 6,112 円などです。

第2目 結核対策費

予 算 現 額	5,037 万 5,000 円
支 出 済 額	3,611 万 9,248 円
不 用 額	1,425 万 5,752 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
結核医療費	2,380万0,422円	結核患者医療費の公費負担等、結核患者の適正な医療に要した経費
結核対策費	1,231万8,826円	感染症予防法に基づき、結核患者訪問や接触者健診の実施、患者への服薬支援、そして結核の知識等の普及啓発等に要した経費

不用額の主なものは、結核医療費の実績減1,310万578円などです。

第3目 予防費

予 算 現 額	665 億 2,591 万 1,000 円
支 出 済 額	544 億 6,393 万 4,847 円
不 用 額	120 億 6,197 万 6,153 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
防疫対策費	515億6,504万2,452円	感染症法・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の拡大防止対策、医療提供体制の整備、検査体制の整備、自宅療養者の支援、ワクチン接種の促進等に要した経費
難病対策費	26億3,251万6,522円	指定難病患者、肝炎患者等への医療費の助成に要した経費
動物愛護管理費	1億1,269万9,618円	動物愛護推進センターの運営、公益財団法人三重県動物管理事務所への野犬の捕獲や家庭動物の適正飼育相談等に係る業務委託、保健所における収容動物の飼養管理等に要した経費

不用額の主なものは、防疫対策事業費の実績減120億3,959万2,771円、予防接種対策事業費の実績減434万1,186円などです。

第4目 精神衛生費

予 算 現 額	34 億 0,366 万 7,000 円
支 出 済 額	32 億 3,215 万 2,538 円
不 用 額	1 億 7,151 万 4,462 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
精神保健医療対策事業費	31億3,210万3,765円	措置入院患者医療費および在宅精神障がい者の通院医療費の公費負担、精神科救急医療システムの運用等に要した経費

不用額の主なものは、精神通院医療事業費の実績減1億2,392万6,745円、精神保健措置事業費の実績減2,740万9,815円などです。

第5目 衛生試験研究費

予 算 現 額	1 億 8,129 万 4,000 円
支 出 済 額	1 億 7,018 万 5,821 円
不 用 額	1,110 万 8,179 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
衛生試験研究管理費	1億6,335万1,064円	保健環境研究所の管理運営に要した経費

不用額の主なものは、衛生試験研究管理費の実績減1,079万8,020円などです。

第2項 環境衛生費

第1目 食品衛生指導費

予 算 現 額	1 億 2,582 万 6,000 円
支 出 済 額	1 億 0,654 万 3,584 円
不 用 額	1,928 万 2,416 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
食の安全食品衛生監視指導事業	8,234万6,405円	食品関係業者への監視指導、食中毒予防情報発信、食中毒および違反・不良食品対策、自主回収報告の情報提供、油症患者健康実態調査に要した経費
食の安全食肉衛生事業	2,137万6,047円	と畜検査の実施、と畜場の衛生対策の指導、BSE（牛海綿状脳症）検査、食鳥検査の実施、食鳥処理場の衛生対策の指導に要した経費

不用額の主なものは、食の安全総合監視指導事業費の実績減1,029万595円、食の安全食肉衛生事業費の実績減817万4,953円などです。

第2目 環境衛生指導費

予算現額	7億7,872万4,000円
支出済額	4億6,315万9,402円
不用額	3億1,556万4,598円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
生活衛生諸費	4億6,315万9,402円	公益財団法人三重県生活衛生営業指導センターが実施する経営相談、指導事業に対する助成、県民へのみえ生活衛生サービスクーポンの発行、普通公衆浴場に対する原油価格高騰等の支援金の支給などに要した経費

不用額は、生活衛生関係営業指導費の実績減です。

第3項 保健所費

第1目 保健所費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	6,045万 2,000円
支 出 済 額	5,350万 8,572円
不 用 額	694万 3,428円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
保健所経常費	5,350万8,572円	保健所の運営に要した経費

不用額は、保健所運営費の実績減です。

第4項 医薬費

第1目 医務費

予 算 現 額	35億 4,532万 1,000円
支 出 済 額	33億 1,169万 0,922円
不 用 額	2億 3,363万 0,078円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
地域医療対策費	25億4,326万5,040円	自治医科大学の運営費負担、 医師確保対策、医師等のキャ リア形成支援等に要した経費
救急医療対策費	7億6,393万1,592円	医療施設の施設・設備への補 助、重篤救急患者に対処する 救命救急センターの運営に対 する助成、広域災害・救急医 療情報システムの管理運営、 三重県ドクターヘリの運航支 援などに要した経費

不用額の主なものは、医療施設等施設・設備整備費補助金の実績減9,410万2,000円、医師確保対策事業費の実績減4,700万8,012円、医療機関物価高騰対策支援事業費の実績減3,408万5,839円、三次救急医療体制強化推進事業費の実績減1,674万7,600円などです。

第2目 医療従事者確保対策費

予 算 現 額 5 億 2,947 万 2,000 円

支 出 済 額 5 億 2,107 万 4,922 円

不 用 額 839 万 7,078 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
看護職員確保対策費	5億1,924万7,121円	潜在看護職員の再就職支援等を行うナースセンター事業の実施、病院内保育所運営費の助成、修学資金の貸付など看護職員確保対策事業に要した経費

不用額の主なものは、看護職員確保対策事業費の実績減 832 万 7,544 円などです。

第3目 医療従事者養成費

予 算 現 額 14 億 4,666 万 9,400 円

支 出 済 額 14 億 3,894 万 9,644 円

不 用 額 771 万 9,756 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
公立大学法人関係事業費	11億1,149万9,626円	公立大学法人三重県立看護大学に対する運営費交付金および三重県公立大学法人評価委員会の運営に要した経費
看護職員養成支援事業費	2億3,168万6,377円	准看護師資格試験の実施、看護師・助産師養成所の運営に対する助成等に要した経費

不用額の主なものは、公立大学法人関係事業費の実績減 478 万 774 円、公衆衛生学院事業費の実績減 241 万 2,359 円などです。

第4目 薬務費

予 算 現 額 9,790 万 8,000 円

支 出 済 額 8,861 万 9,625 円

不 用 額 928 万 8,375 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
医薬品等安全対策費	4,305万0,128円	薬事経済調査、後発医薬品の適正使用推進及び物価高騰の影響を受けた薬局への支援に要した経費
薬事審査指導費	1,265万1,695円	医薬品等の査察、無承認無許可医薬品等広告等の監視指導、薬局の監視指導に要した経費
みえライフイノベーション総合特区推進事業費	864万9,816円	「みえライフイノベーション総合特区」における企業等の研究・製品開発の促進や特区関連の企業や関係機関との連携に要した経費

不用額の主なものは、薬事経済調査費の実績減 366 万 3,872 円、薬事審査指導費の実績減 151 万 2,305 円、薬物乱用防止対策事業費の実績減 120 万 2,597 円、みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業費の実績減 117 万 1,184 円などです。

第5項 病院費

第1目 病院費

予算現額	59億5,864万8,000円
支出済額	58億5,731万3,159円
不用額	1億0,133万4,841円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
病院事業会計支出金	38億4,466万8,029円	地方公営企業法第17条の2などに基づく、三重県病院事業会計に対する負担金、補助金、貸付金に要した経費
地方独立行政法人三重県立総合医療センター関係事業費	20億1,263万6,130円	地方独立行政法人三重県立総合医療センターに対する運営費負担金および同センター評価委員会の運営に要した経費

不用額の主なものは、病院事業会計負担金 1 億 126 万 4,971 円などです。

以上で一般会計の歳入歳出決算の概要を終わります。

2 特別会計

引き続き特別会計についてご説明申し上げます。

(1) 地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計

地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計は、県立総合医療センターが行う建設改良事業等に必要な資金について、県が地方債を発行して同センターに対して行う貸付とその地方債元利償還金および同センターが地方独立行政法人化前に発行した地方債の元利償還金の経費を経理するものです。

歳入といたしまして、

第1款 諸収入

予 算 現 額	12 億 8,771 万 1,000 円
調 定 額	12 億 8,771 万 0,981 円
収 入 済 額	12 億 8,771 万 0,981 円

これは、建設改良等のために県が発行した地方債に係る元利償還金に充てる財源として同センターから収入したものです。

第2款 県債

予 算 現 額	4 億 0,200 万円
調 定 額	3 億 8,500 万円
収 入 済 額	3 億 8,500 万円

これは、建設改良等に要する資金として、同センターに対し貸し付けるために県が発行したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予 算 現 額	16 億 8,971 万 1,000 円
調 定 額	16 億 7,271 万 0,981 円
収 入 済 額	16 億 7,271 万 0,981 円

次に、歳出につきましては、

予 算 現 額	16 億 8,971 万 1,000 円
支 出 済 額	16 億 7,271 万 0,981 円
不 用 額	1,700 万 0,019 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付費	16億7,271万0,981円	建設改良等に係る資金の貸付および借入に係る元利償還金に要した経費

(2) 三重県国民健康保険事業特別会計

三重県国民健康保険事業特別会計は、市町からの国保事業費納付金や国や県からの交付金等の収入と、市町へ支払う交付金、後期高齢者支援金、介護納付金等の支出について運営管理し、三重県国民健康保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図るものです。

歳入といたしまして、

第1款 分担金及び負担金

予算現額	432億8,382万9,000円
調定額	432億8,382万6,684円
収入済額	432億8,382万6,684円

これは、国民健康保険事業費納付金を収入したものです。

第2款 国庫支出金

予算現額	406億1,672万1,000円
調定額	430億5,443万1,983円
収入済額	430億5,443万1,983円

これは、療養給付費等負担金などを収入したものです。

第3款 財産収入

予算現額	128万1,000円
調定額	131万5,265円
収入済額	131万5,265円

これは、財政安定化基金預金利子を収入したものです。

第4款 繰入金

予算現額	148億2,904万4,000円
調定額	129億4,366万7,779円

収入済額 129億 4,366万 7,779円
 これは、国民健康保険交付金繰入金などを収入したものです。

第6款 諸収入

予算現額 572億 6,787万円
 調定額 572億 7,671万 2,882円
 収入済額 572億 7,671万 2,882円

これは、前期高齢者交付金などを収入したものです。

第7款 繰越金

予算現額 44億 4,343万 0,000円
 調定額 44億 4,343万 0,544円
 収入済額 44億 4,343万 0,544円

これは、繰越金を収入したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額 1,604億 4,217万 5,000円
 調定額 1,610億 0,338万 5,137円
 収入済額 1,610億 0,338万 5,137円

次に、518頁の歳出につきましては、

予算現額 1,604億 4,217万 5,000円
 支出済額 1,580億 5,504万 2,522円
 不用額 23億 8,713万 2,478円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
保険給付費等交付金	1,258億0,541万1,836円	市町の財政状況やその他の事情に応じた財政調整を行うため、療養の給付等に要する費用として市町に交付した経費
後期高齢者支援金等	202億4,508万5,720円	後期高齢者医療制度のうち、現役世代が担う分について、社会保険診療報酬支払基金に納付した経費

不用額の主なものは、保険給付費等交付金の実績減 23億 8,403万 4,164円などです。

これにより、実質収支額は、29 億 4,834 万 2,615 円となり、この額を令和 5 年度へ繰り越しています。

以上をもちまして、令和 4 年度医療保健部関係の歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。